



第34回技術・研究発表会 プログラム

2022年10月7日
於：川口フレンディア
一般社団法人 日本橋梁診断技術協会
技 術 委 員 会

開場 9:30～

1. 開 会

10:00～ 10:05 開会の挨拶

技術委員長 金尾 光志
〔日本ファブテック株式会社〕

2. 発表会（午前の部）

10:10～10:30 コンクリート構造物における光ファイバによる計測技術の開発
鹿島建設株式会社 小林 聖

10:30～10:50 高力スタッドボルトを用いた片面当て板補強の疲労強度
日本ファブテック株式会社 山本 佑大

10:50～11:00 【 休 憩 】

11:00～11:20 塩害に対する予防保全を目的とした既設PC橋の簡易的な塩分量調査
手法の一提案
八千代エンジニアリング株式会社 佐藤 純弥

11:20～11:40 塩害劣化した橋梁への電気化学的補修工法^{ジツク}(Znカートリッジ工法)の適用
株式会社 ピーエス三菱 大村 信暁

11:40～13:00 【 休 憩 】

3. 発表会（午後の部）

13：00～13：20 アゴ付き床版に適用した傾斜型ループ継手の曲げ耐力に関する検討
株式会社 富士ピー・エス 畠山 繁忠

13：20～13：40 寒冷地塩害環境下の上路トラス橋耐震補強と ASR 対策
株式会社 中央コーポレーション 千葉 慎二

13：40～13：50 【休 憩】

4. 特別講演

13：50～14：50 「日本の奇橋・珍橋」
公益財団法人東京都道路整備保全公社 紅林 章央

5. 野尻賞表彰

14：50～14：55 野尻賞発表、表彰、記念撮影
技術委員長 金尾 光志
〔日本ファブテック株式会社〕

6. 閉 会

14：55～15：00 閉会の挨拶
技術委員長 金尾 光志
〔日本ファブテック株式会社〕

(敬称略)

※本プログラムは都合により変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。

※技術・研究発表会は土木学会の CPD プログラムに認定予定です。

※技術・研究発表会は構造物診断士の登録更新のための研修単位として 2 単位が付与されます。